



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和7年5月30日 第3号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

～一人はみんなのために みんなは一つの目的(目標)のために～

校長 森 和人

この言葉は、ラグビー界で使われている有名な言葉です。多くの人がこの意味を「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と認識しているようです。その意味も、とても素晴らしいですが、ラグビー界で使っている意味は違います。それは「一人はみんなのために、みんなは一つの目的(目標)のために」です。ラグビーでいう一つの目的とはトライであり、勝利であります。昨日全校朝会で、この意味を学校生活に置き換え、以下のように話をしました。

この写真を見てください。中央に小柄な選手がいます。この選手は昨年現役引退した田中選手です。体格のよい人が多いラグビー選手の中では目を引きます。そんな田中選手は、日本が優勝候補の国に勝利したワールドカップの試合で、最も活躍した選手に選ばれました。



田中選手の役割は、素早く動き、正しい判断でパスを出してチャンスを作ることです。ラグビーは他にも、足が速い人、力もちの人、背が高くてジャンプ力がある人、キックが得意な人などが集まり、それぞれ役割が決まっています。つまり「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」は、自分の役割を果たすことで、チームとしてのトライにつなげるというメッセージになるわけです。しかし、試合ではどこかでミスも起こるでしょう。そんな時は、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神で、一人のミスを仲間が全力でフォローしたり、ミスを責めなかったりすることも、勝利のためには大事なことだと思います。

さて、先日行われた運動会の姿は、正しく「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」の姿だったと思います。勝利を目指して一人一人が全力を出していました。また、6年生にとっては「小学校最後の運動会を、最高な運動会にしよう」という目標があったと思います。当日はもちろん、練習からしっかり気持ちを込めて行っていましたし、仕事を含めて一人一人が役割をしっかりと行っていました。また、各学級では、それぞれ学級目標を考えたと思います。目標の達成に向けて、一人一人が意識して過ごしていくことを期待しています。

1学期も早いもので折り返しの時期になりました。水泳の授業も始まります。保護者の皆様、地域の皆様には、目標に向かって頑張る金井っ子の応援団になっていただければ幸いです。